

先人に学ぶ子育て・・あの人の親は・・PTAセミナー



校長先生がハーモニカで奏でる「夏の思い出」「少年時代」の心地よい音楽を聴いて、セミナーが始まりました。野口英世、中村久子、佐野有美、辻井伸行・・・大きなハンデを背負いながらも、強く、たくましく、自分らしく生きた（生きている）人たち。彼ら、彼女らの親はどんなことを大切にして子育てをしていったのか。そこから、私たちが学ぶことができるものは何かを考えていきました。「この子が一人でも生きていけるために」「この子がこの子らしく生きていけるものを」という強い思い。そこから生まれる厳しさと優しさ。その根底には、子どもへの深い愛情がありました。



【子育ての共通点】1、子どもを丸ごと受け入れて、決して否定しない。2、子どもが夢中になっていることを十分やらせる。3、あなたにはすばらしい力があるということ子どもに伝え続ける。

【3つの考え方】1、こうだったから こうなった。2、こうだったのに こうなれた。3、こうだったからこそ こうなれた。（障がいをプラスにかえて生きていく人の考え方）。 人生＝考え方×熱意×能力

子どもができないことをついやってあげたくなってしまいが、将来一人で生きていくためには、できるようにさせてあげることが大切だということを改めて感じました。それが親の大切な役目だと思いました。親のあり方を学ばせていただきました。

校長先生のハーモニカが聴けてうれしかったです。すてきでした。どの方のお話でも「お母さん」の強い支えがあり、前向きに生きた（生きている）お話でした。今子育てをしている中で、母としてどう支えてあげれば、わが子が幸せに生きられるのか考えさせられました。プラスの考えができるように子のお手本になりたいと思います。

長野県小学校陸上競技大会 入賞者 6/29(日)松本市

* 4×100mリレー男女 5位

吉川颯馬・宮川優旗・高山葵衣・堀内和

* 走高跳女子 5位 宮本 真惟



資源回収ありがとうございました



PTAによる第1回の資源回収が、フレックス様の駐車場をお借りして、7月5日(土)の朝に行われました。明け方まで雨が降り、天候が心配されましたが、開始前には雨が上がり、時折青空が見える中で作業が順調に進みました。収益金は子どもたちの学校生活に役立てていきます。役員をはじめ保護者の皆様、地域の皆様ご協力ありがとうございました。

授業参観・救命救急法講習会ありがとうございました



たくさんの参観ありがとうございました。また、夏休みのプール開放に備えて、千曲・坂城消防署の2名の隊員から救命救急法を教えていただきました。始めに参加者全体に、水難事故防止について(『プール監視のポイント』『監視の方法』『早期発見のポイント』『おぼれた人の救助方法』)詳しくお話をさせていただきました。続いて、『心臓マッサージの方法』『人工呼吸の方法』『AEDの使い方』について隊員にお手本を示していただきました。その後、クラスごとに分かれ、人形を使って、心臓マッサージの訓練を全員が行いました。1分間に100回のテンポで30回を体感しました。

落雷・大雨等の荒天時の対応についてのお願い

下校時、落雷や大雨による荒天の際は、一時学校で待機したり、保護者の皆様にお迎えに来ていただいたりする場合があります。お迎えに来ていただく場合は、次のように対応をしますので、ご協力をお願いいたします。

- 1 連絡方法 PTAメール
- 2 待機場所 教室又は体育館
- 3 お迎え場所 体育館
- 4 お願い

- (1) 車で迎えの場合は、校地内に駐車し、児童昇降口から体育館へ入ってください。校地内を一方通行とします。職員の指示に従ってください。
- (2) 担任に児童名を教えてください。(担任は児童に家族であるかを確認します)
- (3) 他の児童のお迎えを依頼されている場合はその旨を担任に教えてください。(担任は児童に知り合いの大人あるかを確認します)

